

令和4年度 立川市立柏小学校 授業改善推進プラン

学校の教育目標	◎よく考えて実行する子ども（思考力・判断力・表現力等） ○心豊かで思いやりのある子ども（多様性を認め、協働していく力） ○健康でたくましい子ども（挑戦し、最後までやり抜く力）
---------	---

校内研究で児童に育成させたい資質・能力	複数の教科や学年全体に共通する取り組み
① 自分の考えを表現できる力 ② 互いの考えを認め合う力 ※上記2点の力を達成するための具体的な取組	・各単元で対話活動を一回以上行う授業づくり ・多様な対話形式の試みとその振り返り ・互いの考えを共有する時間の設定 ・タブレット PC の活用 ・高学年 教科担任制

【全国学力テストの結果】（4. 19実施）

① 各教科の調査結果

	国語		算数		理科	
	柏小	全国	柏小	全国	柏小	全国
平均正当数	8.8	9.2	9.9	10.1	10.7	10.8
平均正当率	63	65.6	62.0	63.2	63.0	63.3

② 観点別の調査結果

A：観点別

	知識・技能		思考・判断・表現	
	柏小	全国	柏小	全国
国語	64.9	70.5	61.1	62
算数	65.5	68.2	56.7	56.7
理科	62.6	62.5	63.2	63.7

B：学習指導要領の領域

【国語】

観 点	領 域	柏小	全国
知識・技能	言語事項	66.5	73.5
思考・判断 ・表現	A 話すこと・聞くこと	66.1	66.2
	B 書くこと	42.0	48.5
	C 読むこと	68.1	66.6

【算数】

領 域	柏小	全国
A 数と計算	68.8	69.8
B 図形	62.4	64.0
C 測定		
C 変化と関係	48.6	51.3
D データの活用	70.9	68.7

【理科】

観 点		柏小	全国
A	エネルギー	51.1	51.6
	粒子	56.6	60.4
B	生命	77.7	75.0
	地球	63.7	64.6

【研究を結び付けて考えた 各教科の授業改善プラン】

教科	教科で育成を目指す 資質・能力 ①自分の考えを表現できる力 ②互いの考えを認め合う力	資質・能力を育成するための具体的な取組 (学習活動など)
国語	① 筋道の通った文章になるように、文章全体の構成や展開を考える力 1 叙述をもとに自分の考えをもち、表現する力	・「はじめ・なか・おわり」の文章の構成を捉え、順序を考える活動を取り入れる。 ・文例を示すだけでなく、児童同士で見合ったり、アドバイスをし合ったりする活動を取り入れながら学習を進める。 ・話型を活用し、自分の考えや気持ちを伝える力を育てる。 ・叙述を基に理由を考え、話したり書いたりさせる。 ・物語文では登場人物の性格や気持ちが表れている部分に、説明文では大事な言葉や繰り返し出てくる言葉や問われている文に、サイドラインを引かせたり、主語と述語の関係を意識して読み取らせたりする。 ・自分の考えをノートに記述する際、根拠となる文を引用させたり、ページや行数を必ず記載させたりする。
社会	① 資料を読んだり、複数の資料を比較したり、関連付けたりする力 ② 資料から読み取れることや自分の考えを分かりやすく表現する力	・資料を捉える際の視点を絞って提示する。 ・資料から読み取ったことを箇条書きにして、交流させる。 ・複数の資料を提示し、比較させたり、関連付けさせたりする。
算数	① 問題場面を正しく理解し、図や式を使って、自分の考えを分かりやすく表現する力 ② 自分の考えと友達の考えを比較し、良いところを見付ける力	・既習事項の復習を行い、想起できるようにする。 ・絵や図、数や言葉を使って表す方法を指導する。 ・友達とノートを見合ったり、考えを全体で共有したりする場面で、より良い表現の仕方について考えさせる。
理科	① 根拠をもって自分の考えを表現する力 ② 自分が既にもっている考えを再検討する力	・生活経験と既習内容をもとにして、自分の考えをもたせる。 ・課題について見通しをもって、観察・実験に取り組ませる。 ・予想や仮説、友達の考えなどと、自分の考えを照らし合わせる時間を設定する。 ・学んだことと日常生活との関連について、振り返りをさせる。
生活	①人や自然、社会との関わりに気付き表現する力 ②友達の気付きから自分の学びを深める力	・身近な人との交流、四季や動植物の観察を通して、気付いたことを様々な方法で表現できるようにする活動を取り入れる。 ・友達との交流を通して、自分の気付きとの相違点を見つけたり、認めあったりできるようにする活動を取り入れる。

音楽	① 曲想と音楽の構造などの関わりについて気付き、自分の思いをのせて表現する力 ② 互いの音楽表現を認め合い高め合う力	・楽譜から音楽の要素（拍子、旋律、リズム、音の重なりなど）を読み取り、感じたことを書き込むように丁寧に指導し、思いをのせて表現できるように取り組ませる。 ・音楽表現をペアで聴き合い、お互いの良さを伝え合い全体で共有する時間を設定する。
図画工作	① 身近な材料や用具を使い、感じたことを表す力 ② 友達の作品の良さを見つけて自分の見方考え方を深める力	・身近な用具を使い、基本的な扱い方が身に付くよう、段階を追って丁寧に指導する。 ・材料に触れたり、用具に慣れたりする時間を大切に、色や形の組み合わせ、手触りの感を捉え、イメージと関連させていく。 ・作品制作途中や完成後に、作品に込められた思い、造形的なおもしろさや楽しさ、表し方の工夫などを見付けさせる活動を取り入れる。
家庭	① 生活をよりよくしようと、授業で学んだことを普通の生活に生かす力 ② 友達の考えや作品のよいところを見つけて工夫することのできる力	・授業で実践的、体験的な活動をした後は、家庭での実践計画を立て、実践できるようにする。 ・交流を通して、自分の気付きとの相違点を見付けたり、認めあったりし、よりよい生活について考えさせる活動を取り入れる。
体育	① 運動の工夫を考え、伝える力 ② 友達のよいところを見つけて工夫することのできる力	・運動遊びをする場や練習の仕方などを工夫したり、選択したりする活動を多く取り入れる。 ・ワークシートを活用して振り返りを行う。 ・タブレット PC を活用し、ペアやグループで活動して動きを見合って、良さを振り返る機会を設ける。 ・学習カードを使用することで子どもたちの意欲を高め、日常に生かしていく。
外国語	① 伝えたいことを正しく、分かりやすく表現する力	・ALT との会話練習や、ペアでのインタビューなど、多様な言語活動を設定する。 ・ゲームやチャンツ、歌を取り入れ、楽しみながら活動する。 ・インプットの時間を確保し、伝えたい気持ちが高まるような課題設定を行う。 ・コミュニケーションの場では、写真やイラスト、実物などを使用しながら言語だけでなく総合的に思いを伝えられる活動を多くとる。

【学力向上のためにご家庭でご協力いただきたいこと】

- ・算数科の「時刻と時間」の学習に関しては、授業配当時間が少ないので、家庭でも日常生活で活用していただくなどして定着させていただきたいです。
- ・新型コロナウイルス感染症予防の観点から学校で行うことができない調理などがあるので、計画までは学校でたてるので実施はご家庭でお願いし、経験を積ませたいです。